

第631号 2022年5月1日

昭和女子大学

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57
編集発行人 学校法人 昭和女子大学広報部

昭和學報

S H O W A G A K U H O

INDEX

| | |
|-----------------|---|
| スーパーグローバルキャンパス | 2 |
| 学報委員 7つの力を身につける | 4 |
| キャリア支援 | 6 |
| 卒業生訪問 | 7 |
| 2021・2022トピックス | 8 |



- 1 / グローバルに生きる力
- 2 / 外国語を使う力
- 3 / ITを使いこなす力
- 4 / コミュニケーションをとる力
- 5 / 問題を発見し目標を設定する力
- 6 / 一歩踏み出して行動する力
- 7 / 自分を大切にする力

夢を実現する 「7つの力」を身につける

「夢を実現する7つの力」は仕事や生活で必要になる力を具体的に示したものです。昭和女子大学には学生たちがこれらの力を身につけられる機会が多数揃っています。

理事長・総長

坂東 真理子

Mariko Bando

ポストコロナを見据えて

昭和女子大学が一貫して目指しているのは自立・自律する力をもった学生の育成です。このような時代だからこそ「夢を実現する7つの力」を身につけるよう、ポストコロナを見据えて歩みを進めています。

2020年度にオンライン授業を導入、対面とオンライン、さらに両者を融合したハイフレックス授業を臨機応変に使い分けられました。

2021年度は対面授業を基本に在宅受講を併用、感染状況に応じてハイフレックスとオンラインに切り替え、学園あげて「ITを使いこなす力」で対応しました。

海外渡航が困難な中でもグローバル教育を推進し、昭和ボストンや協定校へのオンライン留学をしてきました。2021年10月、昭和ボストンへの渡航留学を1年半ぶりに再開しました。

「外国語を使う力」「コミュニケーションをとる力」を鍛えるダブルディグリー・プロ



ラムに、新たに豪クイーンズランド大学、韓国・淑明女子大学校などが加わりました。世田谷キャンパスでもテンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)やブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和(BST)との交流がさらに活発に行われています。

キャリア教育では11年連続全国女子大学実就職率トップを見事達成。「問題を発見し目標を設定する力」「一歩踏み出して行動する力」をプロジェクト活動を通じて養っています。その成果として学園イメージソングが「NIKKEI全国社歌コンテスト」で最優秀賞に輝きました。

2021年4月に社会人経営大学院1年制コースが開講し、人生の様々なステージにある大学院生たちが福祉共創マネジメントコース、消費者志向経営コースで熱心に学んでいます。最後まであきらめず目標を成し遂げる「自分を大切にする力」のある人材を育てるべく、これからも全力を尽くしていきます。

昭和女子大学では、時代のニーズに即した高度な専門知識に加えて人間力や社会性を養う多様な教育プログラムを展開しています。昨年度から全学生を対象に、情報化社会に必要なリテラシーを修得するためにデータサイエンス科目群を開設しました。

全学的にはグローバル教育とキャリア教育に特に力を注いでいます。世田谷キャンパスを共有するTUJやBSTと授業内外で交流し、日常的に国際感覚を育む環境と なっています。

多くの学生が本学の海外キャンパス昭和ボストンを始め、世界にある44大学への留学にチャレンジしています。国際学部やビジネスデザイン学科ではTUJなどとのダブルディグリー・プログラム(DDP)によって5年間で両大学の学位取得が可能です。国際学科では中国や韓国の大学とのDDPもあります。今年度から3年で早期卒業後TUJの修士課程(1年制)に進学し4年間でマネジメント修士となるプログラムを開始します。

本学の実就職率は女子大学のなかで11年連続トップです。就職だけでなく、メンター制度の利用や、キャリア科目の履修を通じて自分のキャリアを考え設計することを学びます。伝統的なプログラムとして、学外の寮で生活を共にする学寮研修や芸術鑑賞、多方面の著名人や専門家の講演を聞く文化講座があります。プロジェクト型学修

学長

小原 奈津子

Natsuko Kohara

昭和女子大学での学び

も授業内外で盛んに実施されており、これらを通じて学生は知的にも精神的にも大きく成長します。

大学院では昨年度から社会人対象の修士課程1年制コース(福祉共創マネジメント、消費者志向経営、生活文化研究)が始まり、多くの社会人がスキルアップを目指して学んでいます。今年度から生活文化研究専攻にアーキビスト(公文書管理の専門職員)養成プログラム、言語教育・コミュニケーション専攻に英語教育専修コースも始まります。昭和女子大学は伝統と時代の要請に応え、新しいプログラムを融合させた教育を実践しています。





昭和女子大学のグローバル教育 [世田谷キャンパス]

多彩な留学・海外研修プログラムを生かして世界に挑戦

目的に応じて場所や期間を選択

昭和女子大学には、海外キャンパス「昭和ボストン」があります。全学科対象に様々な長期・短期のプログラムがあり、地域交流活動なども盛り込まれているのが特長です。

世田谷の敷地内には、アメリカの州立大学テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)があり、日本にいながらアメリカの大学の授業を履修することができます。昭和女子大学とTUJの2つの学位(卒業証書)を5年間で取得

するダブルディグリー・プログラムもあります(国際学部・ビジネスデザイン学科対象)。

また、世界各国44の協定校で学べる長期留学と、長期休暇期を利用して参加できる短期海外研修があります。長期留学では語学力の向上だけでなく、正規の授業を履修することも可能です。短期プログラムは、海外協定校や昭和ボストンでの語学集中講座をはじめ、専門分野について学ぶプログラムがあります。

コロナ禍でもグローバルに学び続ける意義

学長補佐・グローバル推進委員長 柏木 厚子 教授



昭和女子大学では留学がカリキュラムに含まれていない学科も含め、多くの学生が留学や国際交流に取り組んでいます。コロナ禍で制限の多い生活を送る中で、外に出て学ぶことへの熱意がますます高まっているのではないかと感じています。

グローバルな学びを蓄積することは自立した女性として成長するプロセスで大切です。留学や国際交流では必ず「壁」にぶつかりますが、この「壁」を乗り越えることで粘り強く努力を続ける力、困難に挫けずに物事をやり通す力を身につけることができます。

同時に他文化と接することで、自分の文化を「相対化」し「自分たちの文化も様々な文化の中の一つに過ぎない」と気付くことができます。自文化は成長する過程で無意識に学ぶのですが、その文化の中の価値観やしきたりに知らず知らずのうちに囚われてしまうことが良くあります。「女性はこうするべき」といった固定観念もその一つかもしれません。自文化を「相対化」ということは、自文化の縛りから自分を解放し、より自由に物事を考える力を身につけることです。

昭和女子大学では英語の習熟度や学生のニーズに応じた多様なプログラムを用意しています。中には期間の短いものや、オンラインで参加できるものもあります。これらを積極的に活用して、自立した女性として成長していきましょう。

[世田谷キャンパス]

昭和女子大学 (SWU)



[海外キャンパス]

昭和ボストン



アメリカにある Showa Boston Institute for Language and Culture 昭和女子大学「昭和ボストン」

全学生が学べる 15週間プログラム

春・秋期15週間ボストンプログラムは、留学がカリキュラムに含まれていない学科の学生でも、昭和ボストンで集中的な英語学習と寮生活を通じてグローバルな視野を養うことができるプログラムです。留学がカリキュラムに含まれていない学科で、2年生以上の学生が参加できます。

英語のスキルを高める授業に加え、社会、ビジネス、芸術、ボランティアなど多岐に渡る専門分野やアメリカの文化に関する授業を行っています。ボストンの名所を巡る課外学習や地域の人々に関わる異文化体験の機会もあります。

ボストンサマーセッション (全学科対象)

夏季休暇中に英語を学びながら専門分野(フォーカス・グループ)について英語で学ぶ「ボストンサマーセッション」は、学科・学年問わず参加でき、課外アクティビティを通じて現地ボストンの人々と交流できる点も魅力です。

【フォーカス・グループの例】

- アメリカ文化 ○アメリカン・ビジネス ○ホスピタリティ ○アメリカン・メディア
- その他、春期休暇中に日本文化や歴史を英語で学び、日本人のアイデンティティを確立する「日本文化プログラム」も全学科対象です。

昭和ボストン 渡航留学体験記

英語コミュニケーション学科 片岡 令藍

英語コミュニケーション学科の留学プログラムで2022年7月まで約9か月間、昭和ボストンに留学しています。英語レベルに応じて1クラス約15人の少人数で授業を受けるので先生との距離も近く、意見や疑問などを気軽に発言でき、和やかな雰囲気です。

選択科目のMediaでは学生が個人ブログを作り、ボストンの美味しいグルメをレポートするという面白い課題がありました。週に一度、特定の先生に心配事を打ち明けたり、ボストン生活のアドバイスをもらったりする時間があります。直接異文化を肌で感じる中で、英語力の向上だけでなく、精神的にも成長できていると感じています。落ち着いた場所にある昭和ボストンでの生活・学びは、有意義で貴重な経験になると思います。

アメリカ東海岸の学園都市ボストンにある「昭和ボストン」では1988年の開校から約13,000人の学生が学んでいます。

期間や専門分野に応じて多彩な留学プログラムがあり、いずれも少人数・レベル別クラス編成で集中学習できます。オンライン留

学にも対応しています。

留学がカリキュラムに含まれている学科は、昭和ボストンで学んだのちに、そのまま協定校への認定留学に挑戦できます。その他の学科に所属する学生も、春期、秋期15週間の留学プログラムや短期海外研修プログラムに参加できます。



安心して学べる環境

2021年10月、世田谷キャンパスにワクチン接種(大学拠点接種)が行き渡ったことなどから、渡航留学を再開しました。

学生たちが安心して渡航し、留学生活を送るため、世田谷とボストンの教職員が連携して環境を整備しています。

昭和女子大学にある「米国州立大学」 (テンプル大学ジャパンキャンパス)

本学敷地内の西キャンパスには米国ペンシルベニア州立テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)があります。海外に渡航しなくても、世田谷キャンパスで日常的にグローバルな活動に参加できます。

TUJの授業を履修

TUJに留学する「認定留学」や、昭和女子大学の授業を履修しながらTUJの授業

も履修する「科目等履修」があります。国際学部とビジネスデザイン学科では昭和女子大学・TUJ両方の学位を取得できる「ダブルディグリー・プログラム」を展開しています。

TUJ生と交流

さらに全学科の学生対象のイベントやプロジェクトなど、TUJの学生と交流する場面

もあります。授業やゼミ、学科独自の講座でTUJ生と交流する機会もあります。

| TUJプログラム参加者数 (2016~2022年度累計) | |
|------------------------------|------|
| 認定留学 | 106人 |
| 科目等履修 | 64人 |
| ダブルディグリー・プログラム | 10人 |



TUJ生とともに楽しむアクティビティ

日本語-英語サロン

両大学の学生が、お互いの言語を練習したり、フリートークを行って親睦を深める1回完結型の交流プログラムです。グローバルネットワークに登録すると案内が届きます。グローバルネットワークは国際交流センターのウェブサイトから登録できます。



コミュニティーアート

TUJと共同で開講している科目です。TUJ生と地域の課題をアートの力で解決するプランを考えます。



SxTars (スターズ)

日本語日本文学のTUJ交流団体です。日本語を学ぶTUJの学生と共に、交流活動を企画・運営しています。



秋桜祭出展

昭和女子大学の文化祭「秋桜祭」にTUJが出展。2021年はアートのオンライン配信等を行いました。



世界に広がる協定校

長期留学や短期研修

昭和女子大学には世界に44の協定校があります。昭和女子大学から協定校へ長期の認定留学ができます。

また、長期休みなどを活用した短期海外研修プログラムにも挑戦できます。集中的な語学講座に加え、教育、ビジネス、地域文化、食などの専門分野に関する実習や現地学生との交流を交えた多彩なプログラムを展開しています。

コロナ禍で一部の渡航を伴うプログラムは中止となりましたが、オンラインで代替開催しているものもあります。



2022年度前期 トリノ大学に渡航留学中の佐藤美月さん



イギリスの協定校で心理学と犯罪学を学ぶ

心理学科 中村 美佑

私は心理学科3年の秋から、協定校であるイギリスのノーサンプトン大学に留学し、心理学と犯罪学を履修しています。学生のうちに多様な文化を理解すること、アカデミックな英語を学び将来に生かすことが目標です。

渡英直後の自主隔離のための「待機寮」での生活を終えたあと、すぐに授業が始まりました。授業では先生と学生のやりとりが活発です。事前に自分の意見を用意することで、より主体的に学ぶ姿勢を身につけました。

授業外では留学生同士や現地のボランティアの方との交流やチャリティ活動に参

加しています。

コロナ禍で留学が1年延期になったり、オンラインでの渡航準備に苦労しましたが、ノーサンプトン大学は勉強に集中しやすい環境が整っており、目標を見失わずに過ごせていることから、留学に来て良かったと感じています。



英語で学ぶ 「グローバルリベラルアーツ」

学報委員 高橋 未優

昭和女子大学のキャンパスに小・中・高校生にイギリス系教育を行うブリティッシュスクール・イン・トウキョウ昭和(BST)が併設されています。BST教員による初の大学正課「グローバルリベラルアーツD」が2021年度後期より開講になりました。英語コミュニケーション学科中心に他学科も履修可能です。受講体験を報告します。

本講義はBSTの教師が2講義ずつ担当します。歴史や経済、美術など専門性を活かした7テーマ全15回で構成されています。全体を通して20世紀のイギリスにおける文化的、政治的な運動を学びます。

印象に残ったのは、イギリスのロック歌手デビッド・ボウイについての講義です。1960年代からイギリスは経済的、政治的、社会的に混乱期を迎えます。それに対する彼のパフォーマンスに圧倒されました。ジギー・スターダストという架空のキャラクターを自ら演じ、中性的なバイセクシャルエイリアンロックスターとして、イギリス、アメリカ、日本をめぐり、ワールドツアーを敢行し、多くの人々の支持を得ました。

鍛えられた議論と ライティング

日本の授業との違いは様々ありますが、大きく違う2点を紹介します。1点目は、授業内での発言を多く求められる点です。本講義では2講義で1つのテーマが終了する体系になっていました。1回目の授業は講師によるプレゼンテーションからテーマの基礎的な情報を得ました。2回目の講義ではそれをもとに1つの問いについてグループディス

カッションを行いました。

2点目は、授業や動画、プレゼンテーションを積極的に使用する点です。イギリスの文化や社会についてより正確なものを感じられるよう、教材が工夫されていました。

毎回1つのテーマ終了後にはライティングの課題が出され、授業内容を含めた意見とアカデミックなライティングスキルが問われました。英語のエッセイについては初め2回の講義を中心に教えてもらいました。事実を正確に理解し、その上で自分の意見を述べることは容易ではなかったのですが、自分の意見を考える習慣が身につきました。

受講にはTOEIC 700以上などの英語資格が必要ですが、イギリスの文化や社会についての新しい知識や、イギリスを含めた世界全体に対する新しい見方が身につきました。ライティングやプレゼンテーションなど、実践的な英語を使用し、日本式の授業と一味違った体験ができると思います。専門性を有する教師ならではの面白い見方や授業資料に触れることができ、新たな発見ができること間違いなしです。



7つの力を身につける

昭和女子大学で学び、挑戦を通して「7つの力」を身につける学生たち
学報委員が活躍する学生たちの今を紹介します

ラグビープロジェクトにトライ

学報委員 井上 由菜

昭和女子大学は企業や自治体と協働する「プロジェクト型学修」に力を入れています。社会や企業が抱える正解のない課題に挑戦し、チームワークや思考力を高めるという活動です。世田谷区に拠点を置くラグビーチーム「リコーブラックラムズ東京」とのパートナーシッププロジェクトに12学科から1～4年19人が参加しています。2022年1月に開幕したジャパンラグビーリーグワンで駒沢オリンピック公園陸上競技場で行われるホストゲームを盛り上げる企画の立案・実行にトライしています。

4チームで課題解決

ラグビーの試合で「若い女性に楽しんでもらうためにどうすればいいか」、4チームに分かれて企画を考えています。

Aチーム(グッズ班)=ラグビーをより楽しめるグッズを製作しています。若い女性をターゲットに試合会場でお酒とチョコレート(写真下)を販売します。4500個のチョコレートを小分けにして袋詰めしました。Bチーム(チケット班)=ラグビー観戦したことがない同世代へ向けて、誰でも気軽に観戦できる「ラグビーデビュー」チケットを企画しました。試合会場で引き換える特典の発案やチラシを作って告知しました。Cチーム(プロモ班)=ブラックラムズとラ

グビーの魅力伝えるべく、インスタグラムで広報活動をしています。ホストゲームのブース運営も担当しています。

Dチーム(エール班)=ラグビー初心者に選手の魅力を知ってもらうために選手インタビューを行いました。試合では考案した応援グッズ(写真上)を配布します。

圧倒されたタックルの「音」

昨年、初めてラグビーの練習試合をグラウンドで見て圧倒されました。まず驚いたのは「音」です。テレビで観るラグビーと比べ、生で聞くタックルの音はけた違いの迫力がありました。選手同士の応援や掛け声も会場に響き渡っていました。海外出身選手も多く様々な言語が飛び交い、グローバル感が伝わりました。ラグビーについて全く知らなかったのですが、とても魅力のあるスポーツであることが分かりました。

私はAチームで主にチョココレートの製作に携わりました。選手の顔写真をモチーフにしたチョコを一から考え、メーカーも探しました。大変でしたが、自分たちのアイデアが実際に形となるのは初めてでとても嬉しかったです。活動の中で、役割分担や期限内で逆算してスケジュールを管理する大切さ等たくさんのことを学びました。ラグビーの試合を楽しみ、培った力を今後の活動に活かしたいと思います。



TUJ「単位互換プログラム」 で数学を選択

聞き手・高橋未優

昭和女子大学敷地内にある米ペンシルベニア州立テンブル大学ジャパンキャンパス(TUJ)と、互いの単位を認定しあう「単位互換プログラム」があります。この制度を利用して2021年秋学期に「科目等履修単位互換学生」として学んだ英語コミュニケーション学科K.T.さんに話を聞きました。

Q.何を履修したのですか？

A. MATH 1022:precalculusという科目です。数学基礎が主な内容で、中学校や高校で習うような因数分解から数学Ⅲに至るまで幅広い内容を勉強しました。本講義が週に3回開講されており、学期内では全36回の講義がありました。

Q.なぜ数学を履修したのですか？

A. もともと統計学に興味がありました。しかし、アメリカの大学には基礎レベルの授業

を履修してからレベルアップした授業を受ける仕組みがあるため、希望の統計学を履修できませんでした。そこで実用性が高く、同じ数学のカテゴリにあった本講義を履修しました。また、単位履修のため、昭和女子大学の必修授業の支障にならない時間帯という条件の中で選びました。

Q. 学び方で日本との違いは？

A. 数学を学ぶのに必要な記号の表し方に大きな違いがありました。例えば不等号、日本では<ですが、アメリカでは[と表します。また、初心者にもわかりやすいように、1つ1つ公式や考え方をレクチャーしている点も、全ての人が同じレベルでない可能性を超越した教え方だと思いました。

Q. クラスの雰囲気の違いは？

A. 本講義をオンラインで受講しました。オンライン授業だと発言が減ったり躊躇した

りしがちですが、TUJでは学生が自主的にカメラをオンにして、積極的に発言する場面が数多くありました。稀に先生がミスした場合、学生が躊躇なく指摘するところが日本の大学と異なる点だと感じました。

Q. 履修したいと思っている学生へ

A. 最初に履修するのは知識がある科目をお勧めします。アメリカの大学でも難しく考えすぎることなく、勉強できると思います。TUJの先生方は科目等履修生だからと特別扱いせず平等に接してくれ、気負うことなく履修できます。



コロナ禍の教育実習体験記



学報委員 石井七海

昭和女子大学には教育職員免許状を取得できるカリキュラムがあります。教職課程の集大成となる教育実習が2021年度も行われました。コロナ禍で例年とは違った実習になりました。昭和女子大学では原則母校実習を基本としています。2021年初夏、母校(東京都私立中高一貫校)の実習レポートをまとめます。

首都圏を中心に緊急事態宣言が出ている影響で、実習時期の変更、オンライン授業対応がありました。1週間目: 中間試験があり、打ち合わせのみの登校 2週間目: オンライン授業(授業はせず、見学のみ) 3週間目: 対面授業

生徒と関わる時間が短かったことがとても残念でした。私自身の高校時代や大学での学びなどを話して自分から積極的にコミュニケーションを取るように心がけたことで、最終日には授業を持ったクラスの生徒が実習生控室に会いに来てくれたり、ホームルームクラスからは色紙をいただいたりと、短い期間でも生徒との関係性を築くことができたと思います。

授業では自分の未熟さを痛感しました。事前準備の大切さを思い知り、「準備しすぎることはない」と感じたので、教育実習に行く後輩には沢山準備しておくことをおすすめします。

部活動は学校によって対応が分かれていました。私の実習校ではコロナのためほとんどの部活動が自粛しており、放課後は実習日誌の記録や授業準備をしていました。

「教えることの大切さ」を知る

私は卒業後、一般企業に就職する道を選びました。春からは営業職として働く予定です。教育実習でお世話になった先生から「どんな職業でも教えることは必要になる」との言葉をもらいました。営業では自社の魅力を伝えることが必要不可欠であり、教職課程で培った「伝える力」「教える力」を最大限発揮したいです。

また、研究授業を見学してくださった先生から「国語科は古典でも、現代文でも、自分の経験と照らし合わせて考えてくれることが重要だ。色々な経験をしなさい」とメッセージをいただきました。これからの人生でも多くのことに恐れずに挑戦し、たくさんの経験をして、教壇に立った時には生徒に自分の経験とともに伝えられたらと思います。

2021年度 STUDENTS OF THE YEAR TEACHERS OF THE YEAR を表彰

人見記念講堂で2月9日、2021年度のSTUDENTS OF THE YEAR、TEACHERS OF THE YEAR受賞者が発表され、表彰式を行いました。この賞は、1年間に学内外で活躍した学生、教員をロールモデルとして顕彰することで、学内の士気を高め教育の質向上につなげることを目的としています。

STUDENTS OF THE YEAR 2021

◆「戦後史史料を後世に伝えるプロジェクト-日本原水爆被害者団体協議会関連文書-」一同



◆国際学部 国際学科有志「ジャオジャオ」一同
◆グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 「Teaching Assistant(TA)/Student Advisor(SA)/Senior Teaching Assistant」一同
◆環境デザイン学部 環境デザイン学科 ペットボトル分別促進プロジェクト「VOTEる?」一同
◆秋桜祭実行委員会一同
◆人間社会学部 心理学科 学生

TEACHERS OF THE YEAR 2021

◆人間文化学部 歴史文化学科 松田 忍 准教授
◆国際学部 国際学科 オキーフ アーサー 専任講師
◆グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 本合 暁詩 教授
◆人間社会学部 現代教養学科 藤原 整 特命講師

「女性とがん」一緒に学びませんか

学報委員 聞き手:安部葉南

昭和女子大学現代ビジネス研究所では2021年5月から「女性とがんのプロジェクト」でがんについて知識を深めながら、ビジネスプランを考えている。プロジェクトメンバーで学報委員でもある石塚そよかさん、田丸萌々さんに話を聞いた。

Q.プロジェクトについて教えてください。

石塚:1年生中心に4年生まで約20人で活動しています。2021年度前期に講師を招いて「AYA世代」と呼ばれる15歳から30歳代までの若い女性が発症しやすいがんについて学びました。後期は「イメージ刷新」「予防と検診」「がん患者の環境改善」「がん教育」「子宮頸がん」の5グループに分かれて活動し、がんについてのビジネスプランを2022年2月に発表しました。

Q.どのチームに参加していますか。

石塚:私は「子宮頸がんチーム」と「予防と検診チーム」に参加しています。「子宮頸がんチーム」では、「私たちができること」を念頭に身近な人に向けて発信するため、ポスター制作や講座開催に向けて活動しています。

ポスターは学内に掲示し、学生全体の子宮頸がんに対する理解を深めようと考えています。「予防と検診チーム」では、がん予防ができるアプリを制作するビジネスプランを考えています。

田丸:がん患者の中で「AYA世代」の女性の環境改善に取り組んでいます。インタビューや調査から、AYA世代の方々は周囲との壁やコミュニケーションの取り方について悩んでいるとわかりました。発表会では、その悩みは患者さんだけではなくことなどを共有すべく、YouTubeやホームページを使って関係改善する方法を提案しました。

Q.記事を読んでいる人に一言。

石塚:日本人の2人に1人ががんになると言われています。在学中にがん真剣に向き合い、考える機会を得るために、是非参加して欲しいです。

田丸:プロジェクトを通して、がんは決して他人事ではないことを学びました。自分や身近な人ががんになった時に備え、普段からがん検診を受け、がんの正しい知識を身に付けることが大切です。

CAREER

キャリア支援

7つの力を身につける

女子大学11年連続No.1*を誇る キャリア支援

*実就職率 92.9% / 2021年3月卒業生
【実就職率 = 就職者数 ÷ (卒業者数 - 大学院進学者数) x 100】



数字で見るキャリア支援 (2020年度)

| | |
|----------------------------|-----------|
| 2020年度 大学卒業生数 | ▶ 1,395名 |
| 進路関連でのライティングサポート利用件数 | ▶ 1,199件 |
| インターンシップ参加企業 | ▶ 110事業所 |
| 面談サポート実施件数 | ▶ 10,186件 |
| インターンシップ参加学生 | ▶ 334名 |
| 社会人メンター登録数 ※2022年4月1日現在 | ▶ 約 350名 |

昭和女子大学では、学生が7つの力を活かして社会に羽ばたけるよう充実したキャリア支援を行い、卒業生 1000人以上の女子大学で実就職率 11年連続 1位の実績を挙げています。キャリア支援部長・伊藤純教授がサポート体制を紹介しします。



伊藤 純 教授

本学のキャリア支援は、「キャリア教育」「就職支援プログラム」「社会人メンター制度」の三本柱で構成しています。

キャリア教育の大本は、「キャリアデザインポリシー」にあります。1年次は「キャリアデザイン入門」が必修です。①自分の夢や目標を描ける②夢、自己実現、社会貢献から職業を考える③いつ、何を、なぜ学ぶのかを理解し自ら行動に移す④キャリア形成に必要な学内外の資源について理解することがこの科目のねらいです。

4つの人材育成から選択

2023年度から2年次のキャリア科目を大幅に見直します。学生が、「グローバル社会の

一員として世界と繋がりが活躍する人材」「総合職・管理職など組織のリーダーとなる人材」「既存の組織や枠組にとらわれず、協働と創造をキーワードに社会貢献できる人材」「人生百年時代のワーク&ライフキャリアを自律的主体的にデザインする力を有する人材」の4タイプの人材育成を企図した科目から選択履修できるようにします。

「社会人メンター」制度の活用

また、本学には「社会人メンター」という独自のシステムがあり、社会人女性約350人が生き方や働き方について学生たちに直接アドバイスしています。制度創設から11年間で約1万6千人の学生がメンタリングに参加しました。日頃、社会人女性からリアルな仕事や生活の話や聴く機会のない学生に

とって、メンターの話は未知の世界に一步踏み出す勇気を与え、視野を広げる絶好の機会となります。1年生用の特別プログラム(ミニメンターフェア)もあります。

低学年向け就活支援・グローバル系就活支援を強化

就職活動支援プログラムも刷新します。強化点は、低学年向け講座とグローバル系就活支援です。早期から各自の能力と適性に応じて次のステップにチャレンジできる講座を準備するほか、ダブルディグリー取得を目指す学生の就活支援を明確に打ち出します。近年、就業体験という枠組みを超えて採用選考に大きく影響するインターンシップについても強化します。もちろん筆記試験対策講座や個別面談、ライティングサポートも充実しています。

「SPI試験対策講座」を受講して

学報委員 井上由菜

昭和女子大学では就職活動のための様々な講座が開設され、在学生向けサイトを通じて参加できます。その一つ、SPI対策講座を紹介しします。

SPIとは、多くの企業が採用している適性検査です。年間通じて開講、2021年度は全てオンデマンドで配信されました。言語分野と非言語分野があり、今回、計算問題などが出題される非言語分野対策を受講しました。

数学が苦手な人向けに「基礎のきそからはじめる SPI」が開講されました。私は数学が得意ではないのでこの講座で基礎の計算からもう一度学び直すことができました。夏季は春に受けたSPI試験結果をもとにクラス分けされ、自分のレベルにあった動画を見ることができました。秋季は夏季の復習と応用問題を学びました。講師の説明が丁寧でとても分かりやすかったです。

はじめはオンデマンド配信で理解できず不安でしたが、好きな時間に受講でき、動画を一時停止してメモをとり問題を解きやすかったです。ほかに「就職ガイダンス」「就職活動準備講座」「採用選考対策講座」など多くの講座があります。3年生だけでなく全学年対象の講座もあり自分にあったセミナーを受講できます。

本学ではキャリア支援システムを常に進化させています。余すことなく活用して単なる就活のためではなく、将来のキャリアデザイン力を低学年のうちから身につけてください。教員組織であるキャリア支援部と職員組織であるキャリア支援センターは、皆さんの夢の実現を全力で応援します！未来に向かって一緒に頑張っていきたいと思います。

キャリア支援 3つの柱

1 自分の生き方を設計する キャリア教育



生き方・働き方を設計する力を身につけるために、各学年ごとにキャリアデザインの力を養うための必修・選択授業「キャリアコア科目」を設置しています。

2 一人ひとりに合わせた 就職支援プログラム



就職活動支援講座、個別面談・ライティングサポート、インターンシップなど、キャリア支援センターでは個人に合わせたきめ細かいサポート体制を整えています。

3 将来なりたい自分に出会う 社会人メンター制度



幅広い分野で多様なキャリアを積んだ社会人と直接出会い、対話することで、自分の未来をイメージできる制度です。

[昭和女子大学を卒業後、一歩踏み出して行動し続ける女性を紹介するシリーズ]

卒業生訪問

ベトナムから留学 意図的・計画的に理想の将来へ

2017年 グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科 卒業
外資系信託銀行勤務を経て、現在は日本電気(株)グローバルファイナンス部 勤務



ゲン・カイン・リン さん

ベトナム出身で、グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科1期生として本学を2017年に卒業したゲン・カイン・リンさん。ボストンキャンパス「昭和ボストン」への留学に加え、協定校であるオーストラリア・クイーンズランド大学へ交換認定留学した学びを生かし、グローバルにチャレンジし続けています。

大学見学時の親切な対応と充実したプログラムに惹かれて

ベトナムの高校で日本文化に興味があったので日本語を専攻しました。アニメから入った興味でしたが、さまざまな日本文化に触れ、自分の目で日本を見たい、生活してみたいと思い、日本への留学を決めました。

昭和女子大学を選んだのは、見学時の職員の方々の親切な対応とアットホームな雰囲気からです。何よりもビジネスを学びながらボストン留学等で英語のスキルアップができるのが魅力でした。

英語力と専門知識を磨き留学で得た友人

昭和ボストンでは授業はすべて英語で行われましたが、寮生活は日本語が基本。ボストンでは授業で協力があったり、寮でお喋りしたり、同期との友情も深まりました。



ボストンでは授業で協力があったり、寮でお喋りしたり、同期との友情も深まりました

日本語もずいぶん上達しましたし、留学生活でアメリカ文化に興味を持った同期たちが「ベトナムではどう？」とベトナムにも興味を持ってくれ、友人もたくさんできました。

帰国後、さらに英語圏で学び、他国の留学生とも交流したいと、オーストラリア・クイーンズランド大学の交換認定留学にチャレンジしました。不動産投資やコーポレートファイナンスなどの専門科目を履修し、勉強漬けながら学ぶ喜びに満ちた濃密な1年を過ごしました。

オーストラリアでは履修申請から生活用品の購入まで、すべて自分から動かなくては何か進まない環境でした。勉強面だけでなく、自分で聞く、伝える、判断し行動する積極性が鍛えられたように思います。

オーストラリアは市中にも各国にルーツを持つ方が多く、多文化共生社会を体験できたのも有意義でした。



新しい環境と仕事を求め内部監査という天職に会う

卒業後は、ビジネス知識と英語を生かすべく外資系の信託銀行に就職しました。東京以外の文化にも触れたくて福岡オフィスを目指しました。福岡では日々の仕事をこなしながらダンス教室に通ったり楽しく過ごしましたが、2年が過ぎた頃、別の仕事もしたくなって東京オフィスの内部監査職に応募しました。

内部監査は、チームを組んで約3か月ごとに子会社や関連会社の業務実態等を見直し、課題を発見して改善案を提言す



クイーンズランド大学では土日も参考書を読み込む日々を

結婚式は箱根神社で、結婚用のアオザイを着て



幸い昭和女子大学は、先生方はもちろん国際交流センター(OIE)やキャリア支援センターなど学生のやりたいことを応援してくれる体制が充実しています。私も折に触れ大変お世話になりました。きちんと考え相談すればきっと、希望の道、新しい扉が開かれると思います。

またビジネスデザイン学科にはアカデミックに教えてくれる先生と、ビジネス界で大きな実績を積んだ先生が両方いらしたので幅広く学べ、将来を多面的に考えることができました。

日本を拠点にグローバルに事業を展開

「理想の将来に向けプランを立てる」と言っても、そのプランに縛られる必要はありません。状況に応じて目標が変わり、プランも変わります。私も来日前は日本でも求められると思います。特に内部監査業務には必要不可欠です。

そして、こうした力すべてに関係しているのが7つ目の「自分を大切にすること」ではないでしょうか。自分を大切にすることは、自分をしっかり見つめる必要があります。将来どうなりたいか、そのために何が必要かを考え、今の自分に足りないところを確認すると、自然にすべきことが見え、プランを立てられます。そのプランに沿って行動する中で6つの力の必要性に気づき、身につけていけると思います。

自分を大切に意図的・計画的な行動を 学生の皆さんも、教わったことを学ぶだけでなく、自分を見つめてプランを立て、目標達成に向けチャレンジしてください。現代の女性はキャリアウーマンであれ、家庭と仕事の両立であれ、多くの選択肢があります。どの道を選んでもそれぞれの将来が想像できます。その将来像が自分の理想の姿なのか、納得できる生き方なのかを熟慮し、理想の将来を手に入れるために今、自分の長所・短所や可能性をしっかりと見極め、意図的・計画的に行動することが大切だと思います。



日本のふわふわパンケーキはノイでも人気 MOICHI | MOICHI Pancakes

2021年度を振り返って

昭和女子大学はコロナ2年目を迎える中でも新たな取り組みへの挑戦を重ねました。

対面で入学式を挙げる

人見記念講堂で4月2日、入学式を2年ぶりに対面で実施しました。感染予防のため新入生のみ参加とし、例年より時間を短縮、オンラインでのライブ配信も行いました。

授業形態は臨機応変に

4月からは対面授業を実施できましたが、5月以降前期の授業は原則オンラインで行いました。後期は対面授業を再開したものの、オンラインで終了しました。

データサイエンス科目群を新設

デジタル社会でデータを活用できる人材育成を目指し、新たに一般教養にデータサイエンス科目群を開講しました。全学科の学生

が履修可能で、入門～発展の4段階に分類されています。一連の科目を履修すると「認定証」が発行されます。

創立101周年記念式典を開催

5月1日、創立101周年記念式典を行いました。また、創立100周年を記念し、「キャリア」「グローバル」「健康」をテーマにした「昭和女子大学の未来とビジョンを語る大会議」を開催しました。

学寮再開 各学科で独自のプログラム

2021年度の学寮は日帰りの「ワンデー学寮」として実施されました。プロジェクト学寮として、各学科の学生が独自にプログラムを計画、実行しました。

新型コロナワクチン 大学拠点接種

7月10日から10月24日にかけて、大学拠点接種を行いました。附属中学校から大学、TUJ、BST、近隣住民などのべ5,933人が2度の接種を終えました。

秋桜祭 初のオンライン・対面開催

秋桜祭が初めてオンラインと対面を組み合わせでの開催となりました。学科・プロジェクト、クラブ等がキャンパスで発表を行い、一部オンラインでも配信しました。また各団体が事前制作した動画やPDFをウェブサイトで公開しました。

人見記念講堂を改修

耐震補強、バリアフリー化、多様な舞台芸術への対応等を目的に、7月から2月まで改修工事を行いました。

文化講座を継続

記念講堂の改修と新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前期の文化講座は対面とライブ配信で実施しました。後期の文化

研究講座ではオンラインの音楽鑑賞・キャンパスメンバーズ対象のミュージアムの鑑賞で代替し、女性教養講座は事前収録した動画を配信しました。

学園イメージソング

NIKKEI全国社歌コンテストで最優秀賞

2月10日、学生有志が制作した学園イメージソング「For Our Dreams」が日本経済新聞社主催第3回NIKKEI全国社歌コンテストで、応募142件の中で最優秀賞を受賞しました。



2022年度トピックス

施設リニューアル

① 正門(7月～9月末)

生活美学科(現・環境デザイン学科)卒業の建築家、永山祐子氏によるデザインに生まれ変わります。永山氏が手掛けたドバイ国際博覧会・日本館で採用した立体格子を使用し、大学の桜の校章からイメージした花を想起させる紋様をモチーフとしています。



② 3号館カフェテリア新設(8月～9月末)

正門通りに学生が集えるスペースの確保と賑わいをつくるためのコンセプトで、学生部からの提案を基に誕生します。なお、現在進行中の本部館と大学3号館の間の外構整備計画とも有機的に連携します。

③ Showa Digital Square(10号館1階)

Showa Digital Squareは昭和女子大学と外部の企業や団体が繋がるプラットフォームとなります。

大学院改革(社会人対象)

① 専門職大学院開設(設置認可申請中*)

福祉社会・経営研究科 福祉共創マネジメント専攻(専門職大学院)の開設の準備を進めています。新専攻には2コースを開設予定。福祉社会実践・経営コースは、組織マネジメント力や営業管理力、地域資源開発力を有するスーパーバイザー、管理職、社会起業家等を養成します。消費者志向経営コースは、マスター消費生活アドバイザーの資格取得も可能であり、組織において企画・立案・推進役を担う人材を養成します。

*設置計画は予定。内容が変わる可能性があります。

② 大学院1年制コース開設・プログラムの開講

文学研究科 言語教育・コミュニケーション専攻に、英語教育専修コースを開設します。中学・高校教諭一種免許状(英語)取得者を対象に、1年間で修士号と専修免許状取得

を目指し、最新の応用言語学理論を修得し現場で活かせる実践力を持った人材を養成します。

また、生活機構研究科 生活文化研究専攻に、アーキスト養成プログラムを開講。公文書館をはじめとするアーカイブズにて働く専門職員など、記録の評価・選別・管理・保存を担う「アーキスト」を養成します。

全学部生対象・データサイエンス副専攻プログラムを導入

2021年度一般教養に配置したデータサイエンス科目群の体系的な学修を推進するため、「データサイエンス副専攻プログラム」を開講。全学的にデータサイエンス科目群の履修を推奨します。

全学部生のうち条件を満たした学生に対し「昭和女子大学データサイエンス認定証」を授与します。

2022年度 文化講座一覧

※講座のスケジュール等は変更になる可能性があります。

| 女性教養講座 | | |
|-----------|--|--|
| 講演日 | 講題 | 講師肩書き・講師名 |
| 5月11日(水) | 知っておきたい皆さんのからだの仕組み | イーク表参道 副院長 高尾 美穂 |
| 5月18日(水) | スポーツ界からジェンダー平等を実現する～WEリーグが描く未来 | 公益社団法人 日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)チェア 岡島 喜久子 |
| 5月25日(水) | 昭和小学校から iPS細胞研究まで | 慶應義塾大学医学部 教授 岡野 栄之 |
| 7月6日(水) | SCIENCE: Addressing our economic, health and social challenges -from Covid-19, to gender equality, to climate change サイエンス: 経済、健康、社会的諸課題(新型コロナ・ジェンダー・気候変動等)への取り組み | 駐日英国大使 ジュリア・ロングボトム |
| 7月13日(水) | 〈Q&A形式〉 ウィズコロナのニューノーマルな現実を見据えて | ポスコンコンサルティンググループ マネージング・ディレクター&シニア・パートナー 津坂 美樹 |
| 10月19日(水) | ひとつの列島、ふたつの国家、みつつの文化 | 東京国立博物館名誉館員 元北海道大学 アイヌ先住民研究センター 教授 佐々木 利和 |
| 11月16日(水) | 〈対談形式〉 なぜ人は物語を必要としているのか | 作家 角田 光代 |
| 12月7日(水) | エモーショナルデザインの実践 ～魅力的なものづくりのために～ | 芝浦工業大学 教授 プロダクトデザイナー 橋田 規子 |

| 文化研究講座 | |
|-----------|--------------------------------------|
| 講演日 | 公演名 |
| 4月21日(木) | 春の名曲コンサート |
| 4月26日(火) | コルネリア・ヘルマン&NHK 交響楽団メンバーによる名曲コンサート |
| 5月19日(木) | 創立40周年ツアー 鼓童ワン・アース・ツアー2022「童」 |
| 5月26日(木) | 華麗なるオペラ アリアの世界 |
| 5月31日(火) | モーツァルトハウス・ウィーン弦楽四重奏団 |
| 6月16日(木) | 明治座監修 能楽鑑賞会 |
| 7月14日(木) | 響のメンバーによる木管五重奏 |
| 10月6日(木) | 新日本フィルハーモニー交響楽団 映画音楽 クラシック |
| 10月20日(木) | 木嶋真優の「四季」弦楽アンサンブル |
| 10月27日(木) | 落語鑑賞会「学校寄席」 |
| 11月17日(木) | 雅楽鑑賞会「源氏物語と雅楽」 |
| 11月22日(火) | ローマの休日 4Kデジタルリマスター&全編生オーケストラ |
| 12月1日(木) | ロジェ・ワーグナー合唱団 コンサート |
| 12月13日(火) | バレエ「白鳥の湖」全幕 ロシア国立サンクトペテルブルグ・アカデミーバレエ |
| 12月15日(木) | ミュージカル「いのちでんでんこ」 |

学報に掲載されている記事はWEBでも配信!!

学生記者たちが中心となって大学の魅力を他にもたくさん発信しています。



学報委員募集中です。gakuho@swu.ac.jp

昭和女子大学のウェブサイトで見ることができ、歴史ある大学新聞「昭和学報」。一緒に学園の魅力を発信しませんか?企画から取材、記事の執筆が主な活動です。書くことが好きな人、初めての人も大歓迎です。

